

2022年10月30日(日)に、

『小説を書こう！』

香月美夜先生 講義とワークショップ
が終了しました！

『本好きの下剋上～司書になるためには手段を選んでいられません』の著者、香月美夜先生の講演会は、とても濃密な内容で、とても楽しい、あつという間の2時間30分でした。参加した学生さんから感想をいただきました。

また、稲城市立図書館noteにて講演会についての記事をのせたのでぜひnoteも見てください！

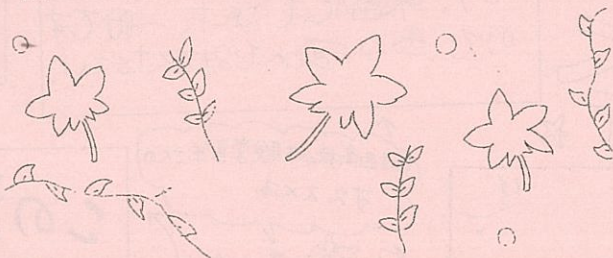


小説を書こう！

～香月美夜先生 講義とワークショップ～

講演会では、小説を書く上での重要なことをたくさん聞くことができて良かったです。実際に書く上でも生かせることがたくさんありました。特に、最初に完結を決めておくことで、ストーリー、キャラクター、環境も決めてから書くというのを知り、小説の本質を書き始めるまでにはいくつかの手順があるのだなと思いました。また、一人で考えるのではなく、大人の話や聞くのも年代の違いや考え方の違いで本題科に使用し、自分の知識に結びつけるので、そういうのも大切だということも分かりました。その他にも、様々なポイントを知ることができました。

今日、この講演会で実際に小説家の方からお話を聞けたのは、とても貴重なことだと思えますし、良かったです。ありがとうございました。みなさんもぜひ、このような講演会に参加してみてください！



YAイベント告知

『心を重くする言葉がある～ビブリアバトル』

令和5年 1月15日(日) 午後1時から(開場 午後0時30分)

会場 稲城市立中央図書館
グループ学習室2

全国から参加、小学校・中学年からの参加もOKです！おともだち、兄弟、など身近な人と語り、一緒に本の話を楽しみましょう！詳しくはホームページをみてください！



↑QRコードを撮ると
イベント作成画面が起動します。

紅葉が美しいですね。しかし寒くなってしまいましたね。中学生の頃、寒くなると塾帰りにコンビニのおでんをよく買って食べていました。お金がないのでたった1品しか買えなかったが、おつゆをたっぷり入れて、友人と話しながら食べることが楽しかった。『さあ、いよいよ』言いながら、よく1時間以上立ち話して食べたものです。ああ、おでんが食べたい。(図書館スタッフ)

YA広報誌

『ホルターダ』No.65

2022年11月発行

編集 YAボランティア

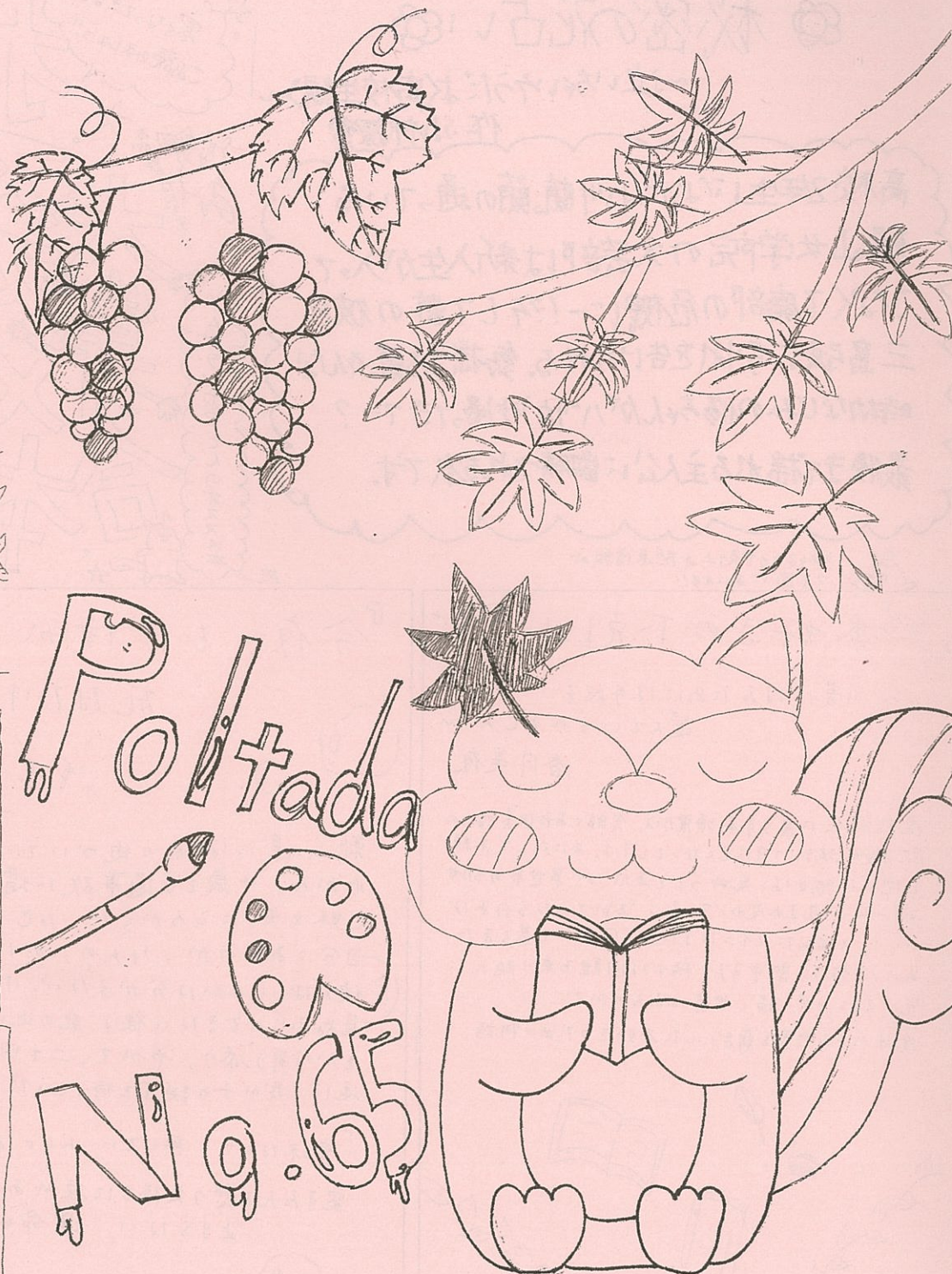
・実習にいたした学生の管工

稲城市立中央図書館(同陽館4-6-18)

TEL:042-378-7111 FAX:042-378-7162

Mail:inagilib@library.inagi.tokyo.jp

LIB:4-6-18 inagi library inagi, Tokyo, JP



秘密の花占い

～泣いちゃうんだよ高校生編～
作 小林深雪

高校2年生にふた「川蘭。蘭の通っている
緑山女学院の文芸部は新入生が入って
こなくて廃部の危機に...!?そして蘭の彼氏
三島弦に引かれを告げられる。動揺する蘭。そんな
時幼なじみの修ちゃんがハリカリ帰ってきて...?
最後まで揺れる主人公に翻弄される本です。

『本好きの下剋上』関連情報が
ウラ面にあります!!

本好きの下剋上

～司書になるためには手段を選んではいけない～
香月美夜

現代社会に暮らす本須麗乃。食糧と両国書館への
就職が決まった日に亡くなってしまう。本に対して不親
を抱いた彼女は、気がうくと本が通い異世界の幼女
マインとして生まれ変わっている。「本が通いなら作れば
いい」と思ったマインはまた本に囲まれて暮らすた
めに、本作りに熱中する。様々な困難を乗り越え
先にマインの思い描く世界はあるのか?
魔法がある世界を舞台にした本好きのための物語。

寒くなってしまったね。
こめかみましょ!!

オス×本

YAホランシアさんのオス×本

「そして、レイトンは渡された」
瀬尾 まいこ
何度も血のつなつかない親のものを
軽々としてきた高校生の森宮
優子は、現在、血はつなつかない
父である森宮さんと二人で暮らして
いた。そんな中ある一通の手紙に
よって、優子の親の秘密が明らか
になっていく。森宮さんと優子の
仲の良さや伺える会話や感動する
親の秘密などが魅力的な一冊
です。映画化もされた一冊です
ので、ぜひ読んでみてください。

友達や家族、周りの人達のことを全部
知っていますか??それは本当ですか?
また、本当に自分のことも理解していますか?
偏った見方で世界をみていませんか?

この本は私たちが普段考えもしないことを教えてくれ
ます!!本に出てくる人物の気持ちや皆さんも経験したこと
があるはず!! ものの見方が変わるので、ぜひ読んでください。

カラフル

森 絵都
命あらずじい。...
死んでしまい、魂となった「ぼく」。本当なら輪廻のサイ
クルにより、生まれかわるはずだった。しかし、「ぼく」は
生前過5を犯してしまっ。そのため生まれ変わる
のではなく、下界で修行をすることになる。そのために
小林真という自殺した少年の体に入り、もう一度生き
ていく。その時付き添いのプラプラという天使もいて
に、輪廻のサイクルに戻るためには、生前の過5を思い出
さなければならぬ。と告げられる。「ぼく」は思い出すことができるのか

『今夜、もし僕が 死んだらければ』

浅原ナオト

新山 遙には、死の近づいてくる人か
わかん。十歳で交通事故に遭い、両親
と妹を失ったところから。なぜこんな力か
自分にあるのか。みんなのためにこの力を
使えばいいのかは分からぬ。けれど、見て
見ぬふりのでさばり彼は、死の近い人々に声
をかけ寄り添う。やがて、二十四歳に達し
ては、我が子の誕生を待っていたが...

「意味なんて、無くていいんじゃないかな」
愛する人と想う気持ちに涙があふれて
止まらぬ。運命の物語。

新西高校の体験学習生さんの
オス×本

駒沢女子大学の学生さんからの
オス×本!

稲城第六中学校の学生さんからの
オス×本!

この素晴らしい 世界に祝福を!

不慮の事故にあつた
主人公「佐藤和真」が
天界で累世界
転生を持ちかけ
てきた女神「アリス」を巻き込み
異世界転生!!
ギャグあり、シリアスあり
ドタバタ問題行動力ありの
冒険小説

